

埼玉伝統芸能フェスティバル

伝えたい ● 埼玉の

神楽と 車人形

beyond
2020

宝の郷土
見発再



日時

平成30年12月16日(日)

開場 12:30 開演 13:00 (16:00終演予定)

会場

埼玉会館 大ホール

入場
無料

要事前申込み 手話通訳あり

演目

オープニング 「塚越ばやし」 塚越囃子連(坂戸市)

第1部 「小栗判官一代記」 竹間沢車人形保存会(三芳町)

第2部 「大蛇攻め」 貴布祢神社神楽保存会(秩父市)

観覧のお申込み

受付開始

平成30年10月15日(月)

締切

平成30年11月22日(木) 必着

申込み方法は裏面をご覧ください。



埼玉県マスコット
「さいたまっせ」/「コバタン」

音声SPコード



【主催】埼玉県 【共催】(財)埼玉県芸術文化振興財団
【協力】秩父市 坂戸市 三芳町 助成：(一財)地域創造
【問合せ】埼玉県県民生活部文化振興課
TEL:048-830-2879(平日8:30~17:15)
メール:a2875-01@pref.saitama.lg.jp

埼玉 伝統芸能

検索

埼玉伝統芸能フェスティバル ～伝えたい 埼玉の神楽と車人形～

県内各地域に受け継がれている特色ある伝統芸能を紹介する「埼玉伝統芸能フェスティバル」。

全国でも数少ない車人形、秩父吉田で伝承されている神楽、オープニングには、坂戸市子どもたちによる「塚越ばやし」をご覧ください。どうぞお楽しみに!



演目

オープニング 「塚越ばやし」 塚越囃子連(坂戸市)

塚越ばやしは、坂戸市大字塚越に伝承されるお囃子です。坂戸市の大宮住吉神社の祭礼(4月)、八坂稲荷神社の祭礼(7月)や川越祭りにも参加しています。今回は、子どもたちが中心となり塚越ばやしの音色と舞を披露します。

1部 「小栗判官一代記」 竹間沢車人形保存会(三芳町)

奔放さから父親の怒りをかい、都から常陸国へ流罪となった小栗。その後、小栗は相模の国の美しい照手姫に心惹かれ強引に婿入りし、これに怒った照手姫の父に毒殺されてしまいます。死んだ小栗は、地獄で閻魔大王の裁きにより、見えず、聞こえず、話せずの餓鬼の姿で現世に送り返されます。その後、遊行上人に助けられ、元の姿に復活を遂げるのですが・・・波乱に満ちた小栗の一代記です。

2部 「大蛇攻め」 貴布祢神社神楽保存会(秩父市)

八咫の大蛇退治の神話を題材にした物語です。須佐之男命が、大蛇に差し出される運命にあった娘・櫛稲田姫命を助けるため、大蛇に酒を飲ませ、剣で斬って退治する物語です。須佐之男命と大蛇の立ち廻りが見どころです。

ホワイエでは、出演する伝統芸能の紹介展示や特産品販売を行います。

観覧のお申込み

メール、はがき、FAX、当課ホームページから電子申請で受け付けます。1回のお申込みにつき4名(代表者を含む)まで可。

- ①代表者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、FAX番号(FAX申込みの方のみ)
- ②観覧者全員の氏名(ふりがな)・年齢を明記してください。

受付開始 平成30年10月15日(月)

締切 平成30年11月22日(木)(必着)

定員 1300人(自由席)

申込先 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

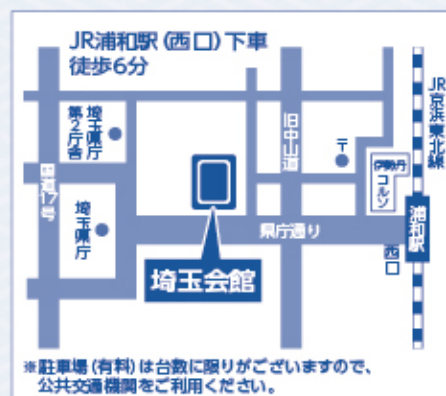
埼玉県文化振興課

「伝統芸能フェスティバル」係あて

[FAX] 048-830-4752

[メール] a2875-01@pref.saitama.lg.jp

埼玉 伝統芸能 検索



※駐車場(有料)は台数に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

こちらから申込みフォームに
つながります。



※申込多数の場合は、抽選を行います。当選されたグループの代表者の方には12月3日(月)までに入場整理券を送付します。



ビヨンド
当事業は、beyond2020プログラムの認証を受けています。日本文化の魅力を発信するとともに、2020年以降に誇れるレガシー(遺産)を創出し、多様性・国際性に配慮した事業・活動を認証する制度です。